

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
事業名	58	鳥ヶ原会館維持管理経費	01	01	一般会計
基本施策	66	文化・スポーツ施設などの公共施設を利用しやすくする	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			05	05	財産管理費
担当部課名	鳥ヶ原支所 総務振興課		101	101	市有財産管理経費
作成者氏名	山本 繁昌	連絡先	59-2053	04	鳥ヶ原会館維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
鳥ヶ原会館		適正な維持管理をすることにより、交流の場として誰もが安心して利用することができる。
本年度事業内容	施設の維持管理、設備機器管理、清掃、保安警備等を行う。 小規模な修繕を行う。(汚水管補修・畳改修・屋根看板改修・身障駐車場マーク設置等)	
	直営 指定管理 民間委託等 (委託先: )	根拠法令・要綱等 鳥ヶ原会館条例
市内の類似施設	ふるさと会館いが・あやま文化センター	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
支出内訳(千円)			
事業費(B)	6,679	9,753	7,253
委託料	772	6,200	6,200
賃金	2,666		
修繕料	540	200	200
その他	2,701	3,353	853
合計(A+B)	8,119	11,193	8,693
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	8,119	11,193	8,693
上記 ~ に関する特記事項	H17維持管理は臨時職員3名で対応 H18空調機器取替え工事費300万円を その他に計上		

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
開館日数	日	338	345	350			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者延べ人数	利用者数を増やすことが活動しやすい公共施設づくりを示す指標となる。	人	10045 目標 ( )	10500	11000

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

当該施設は250名程度を収容できるホールを中心に、研修室、和室等を備えた施設で、文化サークル活動や各種研修、講演会等に多くの地域住民が利用している。快適で利用しやすい施設をめざし、3名の臨時職員が交代制により適切な維持管理に努めている。平成18年度からは指定管理者制度の導入により、利用者のニーズにあったサービスを提供するための施設として維持管理に努めていかなければならない。しかし、指定管理の目的のひとつでもあるコストの削減については、施設老朽化のため修繕が増高し期待はできない。

評価	必要性	3	市民センター的な利用が多いことから、平成18年度からは鳥ヶ原地域まちづくり協議会に管理を委託することにより、協議会の活動と連携して会館の維持管理及び利用促進につながるものとする。	総合評価 <b>C</b>
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		